

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	嘉麻市			代表者名	赤間 幸弘
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル戦略課	連絡先電話番号	0948-42-7420
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	山本 匡貴	連絡先E-mail	
住所	820-0292 福岡県嘉麻市1180番地1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	デジタルに関する出前講座
概要	市内のデジタル化促進のため、出前講座等のプログラム構築などについて支援いただくもの。		
支援を求める分野	デジタルデバйд対策		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	692	令和7年11月5日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年10月22日	支援・助言&講演(オンライン)	13時30分	14時50分	
				活動時間（分）	80
2-2. 派遣場所	会場名	WEB会議		最寄駅	-
	所在地	-		最寄駅からの交通手段	-

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	デジタルデバйд対策として、来年1月に実施する予定のデジタルに関する講演・講座の内容について助言をいただいた。デジタルについてわかりやすく理解していただくため実施するものであり、当課としてもアプローチ方法に困っていたが、スマートウォッチによる万歩計や今話題となっている生成AIの利用事例などについて話をしていくことで興味を持ってもらえるのではないかという適格な助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	2人
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	2		その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	デジタルになじみの薄い方々に対して、講演会などの会場に足を運んでもらうことの困難さを感じている。 興味を持ってもらえるような講演会の内容であれば良いが、普段からPC、タブレット等を使用して業務を行う市の職員の立場ではアイデアに乏しい部分がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	生活に身近なデジタル技術についての講演内容を検討することで、より目を引くような講演・講座プログラムを構築し、デジタルになじみの薄い方々がより多く来場していただくこと。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	スマートウォッチによる万歩計や今話題となっている生成AIの利用について助言いただいた。 万歩計はデジタルに馴染の薄い高齢者にとって、利用率が高いと思われるため身近なものからデジタルについての話をしてはどうかと助言をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	生成AIについては、新しい技術であり、デジタル機器の利用に慣れていない方には難しいのではと思っていたが、升屋先生より、音声での問いかけに対して音声で回答するAIも存在するため、不慣れな方でも抵抗が少ないのではないかという大変参考になるご意見をいただき、考えを改めるきっかけとなった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	講演会・講座の内容について、市では一般的なアイデアしか持っていなかったが、生成AIなど今のデジタル化の最新状況を踏まえた助言をいただいたことで、デジタルに馴染の薄い方々に寄り添った内容の検討に繋がったと思われる。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演会・講座の実施により来客数が把握できるため、開催後に改善状況の確認ができると思われる。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	今回は講演会・講座の内容についての打合せを実施したため、アンケートを実施していない。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	デジタルに馴染みのない方々にとって、聞いてみたい・行ってみたいと思えるような講演会・講座を実施することで、気軽にデジタルに関する知識を得られる場を提供する。 その結果、誰もがスマホを活用し積極的に情報を取りに行ける環境を目指す。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可

☐掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

